



2020年3月会報 第305号

- 国際会長(IP) Jennifer Jones (オーストラリア)
 2019 主 題 “Building today for a better tomorrow”
 スローガン “On the MOVE!!” 「さぁ動こう!!」
 アジア太平洋地域会長(AP) 田中 博之 (東京多摩みなみ)
 主 題 “Action!” 「アクション！」
 ～ スローガン “With Pride and Pleasure” 「誇りと喜びを持って」
 東日本区理事 (RD) 山田 敏明 (十勝)
 主 題 「勇氣ある変革、愛ある行動！」 “Innovation with courage, action with heart!”
 副 題 「みんなで力を合わせて、1・2・3」 “Hop, Step and Jump with all Y’smen”
 2020 湘南・沖縄部部長(DG) 森田 幸二郎(沖縄)
 主 題 「ワイズを社会に広める基盤の再構築をする」
 クラブ会長 浦出 昭吉 「メネットの支援に感謝し、30周年に向けてさらに仲間を！」
 副会長 吉原 訓 書記 加藤 利榮 会計 岡 進



会員ひと言



若木 一美
 『ワイズの後継者不足に思う…。』

浦出さんが‘永年会長’と思っていたら、天から変な声がありました。「7月から会長をお願いします！」と…。声の主は直前会長でした。他団体の関係で欠席がちな私にはムリ…とお断りいたしました。浦出さんからは二人で会長をやろう…と提案されましたので、それならば…とお引き受けいたしました。7月からよろしく申し上げます。さて、私が青少年・レクリエーション活動を始めて今年で50年になりました。当時は集団就職で神奈川県にいられた勤労青少年対策で一市一館、神奈川県が青少年会館を建設していた頃です。職員は近隣の企業を訪問し、さまざまな活動の紹介をしていました。横浜駅西口周辺には大人数が着席できる喫茶店を備えたのもありました。私はユースホステル協会の役員として活動を始めていましたので、旅行をしたりレク活動をしていましたが、学生運動が終息した直後で、学生の集団活動については施設の利用制限もありました。ワイズを始め各種団体の後継者不足は、この頃の大集団から小集団へ、大家族から小家族、サザエさんからちびまる子ちゃんへこの世代の人の変化にある…と私は考えています。でも、とつかクラブは、これからもサザエさんの霧気のまま続けられることを念じて運営いたします。

◎今月の聖句◎

「お前たちは、立ち返って静かにしているならば救われ

安らかに信頼していることにこそ力がある」と。

—イザヤ書第30章15節から—

「静まる」という事と「信頼する」という事を考えてみると、自分自身が今の状況の中で成長するために必要な要素です。春の訪れを待つあなたが、心が騒いで自分ではどうしようもないとき、まず何回か深呼吸をしてみればいかがか…。

強調月間・区行事
BF・メネット
3/7-8 次期会長・部役員研修 (中止)

BF (Brotherhood Fund・兄弟愛基金) のことで、国際役員やBF 代表の旅行費用の資金源となる。使用済切手の換金から近年は現金の拠出が主力となった。

「メネット」Y's Menettes の略。男性会員のパートナーをいう。とつかクラブのように、メネット独自の支援活動やクラブ単位で組織する時代ではなくなったが、湘南・沖縄部の部内でも唯一、とつかメネットクラブの名のもとで活動する珍しいクラブになっています。

2月在籍者数		2月出席者数		出席率	ファン	B	F	B	F	CS・TOP・	B A P Y	ロ	バ
メ	ン	メ	ン		他	(円)	(g)			A S F	(円)		(円)
メ	ン	メ	ン	92%									
メ	ネット	メ	ネット				0		0			0	0
		ゲスト	ら				0		0				0
計	21	合	計				0		0			0	0

★強い義務感を持つ 義務はすべての権利に伴う★

☆横浜 YMCA 会員大会 (第1例会振替え) 参加報告☆

浦出 昭吉

日時： 2020年2月11日(火・休) 10:00~14:00

会場： 湘南とつか YMCA

参加者：(一般)維持会員候補の方・維持会員 約150名

(YMCA) スタッフ・会員事業委員ら 約100名

(クラブ) 大高・岡・加藤・柴原・瀬戸・若木・浦出 の各氏

計} 約300名

「維持会員相互の親睦・交流・学びの場として、また YMCA における活動の場・ボランティアの紹介、更には多文化共生・人権や平和について考える機会をというので、従来の『会員研修会』をここ数年前から発展的に『会員大会』と名称も変更しての会合、‘出入り自由’‘入場無料’、当日の入場者は300名を超えました。

午前10時、後藤美紀・千葉裕子両会員事業委員の司会で始まった開会礼拝、鈴木茂大会実行委員長のご挨拶の後は、『平和をつくる人は幸いである』と題し日本基督教団牧師の関田寛雄さんから平和のメッセージを頂きました。そして、その後は‘平和の歌を歌おう’を全員で唱和、また‘広島ピースキャンプ報告’など若い参加者による報告を聴き、工藤理事長と佐竹副総主事の挨拶、集合写真(右・YMCA 広報室ご提供)に収まり、午前の部を終了。➡



アンジュのパンとレザンのコーヒーを携えて201号室のワイズブースに入ると、すでにお部屋は賑やかに…(写真左)。7クラブのバナーが壁を飾り、所狭しと人・人・人…、意気軒昂、湘南・沖縄部もまんざら捨てたものでもありません…。

わがトツカの柴原さんは、昨年この日に・このお部屋でご入会の切っ掛けを掴まれた方、ご本人、チョットお顔を出されたものの、照れ笑いされながらあたふたとブースを離れました。直ぐお隣りの203号室では『認知症を知ろう! あなたも今日からサポーター!』講座が開かれ、顔を出されたワイズもおられ、早速‘サポーター用オレンジリング’をお部屋の中でちらつかせております…。

14時、すべてのプログラムを滞りなく終了、主管の労を執られた会員事業委員の皆さんに感謝し、解散しました。



☆第2回ワイズカップ・サッカー大会☆ 吉原 和子

2月16日(日)、早朝だいぶ降っていた雨も午後には小止みになり、標題の大会が舞岡地区センターで開催されました。

ピンクシャツデーに合わせた会でもあり、鎌倉&横浜とつかクラブのメンバーが9名、YMCA スタッフやリーダー全員がピンク



シャツやピンクスカーフを身に付け桜の花が咲いた様な中で、鎌倉クラブの千葉会長の開会スピーチがあり、次いでとつかクラブの浦出会長の始球式は、蹴ったあと転ぶ演出も入り、会場大いに盛り上がりしました。

昨年の大会では、リーダーに抱っこされボールを蹴っていた子もいましたが、今年の参加者24名の子たちはキビキビと最後まで走り回り、子供たちの成長には驚かされます。途中、お父さんたちの参加もあり、私の子育て時代とはひと味違い、協力的なお父さんたちが頼もしい限りです。

閉会・表彰式では、子供たち全員に「フェアプレイ賞」とお菓子の詰合せが、プレゼンターの参加ワイズ全9名から手渡され、子供たちからは、折り紙で作ったメダルが私たちの首に掛けられ、



来場者70名の大会は「子供たちの未来に幸あれ」と祈りながら爽やかに幕を閉じました。

☆第2例会報告☆ 浦出 昭吉

日時： 2月16日(日) 15:30~17:00

会場： 横浜市舞岡地区センター 1階集会室

出席者： 岡・加藤・瀬戸・吉原・若木・吉原ネット・浦出

① 報告・連絡事項

ア 2/1(土)：YMCA トツカ幼稚園 20周年感謝会

イ 2/11(火・休)：YMCA 会員大会

ウ YMCA から：本日の『ワイズ幼児カップ』無事終了
(ア〜ウ：別欄掲載)

② 協議事項

ア 3月例会振替え等の件：

△3/7(土)➢3/8(日)Heart to Heart コンサートに。

△第2例会:3/24(火)・18:30・第4火曜日に変更

イ 3/8(日)➢恒例‘Heart to Heart コンサート’

△入場券はクラブで購入済み(10枚)・書記が保管

③ その他

ア 開会に先立ち、加藤ワイズに卒寿祝いの花束を贈呈

イ 当日のサッカー・リーダーらとパチリ…(写真)。



【特別寄稿】

☆日ごろのワイズ活動への思い☆

元理事 駒田 勝彦 (甲府21クラブ)



◇ 今年2月から、山梨県忍野村の県立富士湧水の里水族館に、地方病と宮入貝を採り上げた展示が始まりました。地方病の正式名称は、「日本住血吸虫病」といわれるものです。住血吸虫は、中間宿主として宮入貝(別名:カタヤマガイ)と呼ばれる貝に住み着き成長して水中に漂い田植え等で水に触れた場合に人間の体内に入りこみ、肝臓や脳などに障害を起し死に至らしめる恐ろしいものです。(山梨県では、すでに1996年(平成8年)に終息しています。)

◇ 私のワイズメンズクラブとのご縁は、当時、私の上司の方が、新しいクラブを立ち上げるので参加しないかとお誘いを受けて、新クラブの設立準備委員に加えていただきました。新クラブの名を“甲府21クラブ”とし、何をクラブの地域奉仕事業にするか、協議を重ねました。そんな折、「地方病」「日本住血吸虫病」は海外でもこの病気で苦しんでいる地域があり、その治療に携わる先生の卓話をお聴きし、このことで甲府21クラブは応援することになり、特効薬プラジカンテル薬が一本「700円」であることから“700円募金”を始めました。多くのワイズメンにご協力をいただき、沢山の薬を携えてフィリッピン島のレイテ島に届け、治療に役立てることができました。お陰で、甲府21クラブの地域奉仕事業の礎になったことを思い出しました。

◇ 私は、地域のいくつかのボランティア活動にも参加し、それぞれに責任も負っています。ワイズメンズクラブの活動やボランティア活動に関わることで、皆さんそれぞれが奉仕することへの喜び、生き甲斐です…とおっしゃいます。そうした方々と接することで、私自身も、また、新たな力や遣り甲斐を見出しております。

「あなたがたはそれぞれ、賜物を授かっているのですから、神のさまざまな恵みの善い管理者として、その賜物を生かして互いに仕えなさい。」

～ペトロの手紙一4:10～

とてもとても小さいものですが、健康に支えられ、ワイズでもお役をさせていただきます、用いられている場を与えられていることに感謝しております。

(駒田勝彦様、お忙しい中、原稿を有り難うございました。)

レザン通信

横浜YMCAワークサポートセンター 相馬 良文



新型コロナウイルスの感染拡大の知らせが聞こえてきています。レザンは、カフェとしての営業活動と利用者の安全確保を同時に果たさなければならぬ中、いつも通りの生活を守ることを大切に考えながら運営を行っています。

2月は、ピンクシャツデーへの取り組みが報告されました。レザンに通われている方々の多くは、「いじめ」の被害者です。この取り組みを「いじめをなくす」取り組みとして伝えていくことへの難しさがあり、「違いを認める」取り組みとして伝えています。

ひとは、みんな少しずつ違ってきます。「顔」「名前」「性格」「このみ」… 違うことを気に留めることがないものもたくさんあります。そして、小さな違いだけをみて特定の人を攻撃することが「いじめ」です。

違うことをそのまま受け入れ、その人の考え方を大切にすることで「いじめ」をなくすことができますと思います。

みなさんも、自分と違う考え方をそのまま受け止めてみられてはどうでしょうか？

☆鎌倉クラブの例会に☆

若木 一美

2月18日(火)、鎌倉クラブ定例会に加藤・若木・若木祥子の3名で参加いたしました。



定例会の卓話は、「鎌倉時代の庶民の暮らし」と題した元鎌倉市文化財課にいらした玉林美男先生のお話でした(写真右:玉林さん、左:紹介者の兵藤さん)。

玉林先生は文化財課で発掘調査を担当され、私も本業で開発行為や鉄筋造りや鉄骨造りの建物、基礎の深い建物を手掛ける際には、必ず玉林先生のご指導やご意見を仰いでおりました。鎌倉の文化財に“玉林有り!”というほど有名な職員さんでした。

平安時代までと鎌倉時代で大きく異なることは「貨幣文化」が誕生したこと、「中国文化」が入ってきたこと、年貢が米から「貨幣」になったこと、八世紀から関東では土器が無くなり、「鉄の鍋釜」や「漆器」を使い始めたこと等々、現職時代の貴重なご体験から多くのお話をいただきました。

また、「二ノ鳥居」から海側・「御成小」から海側に地下式倉庫の建物が多いこと、「鎌倉大仏」を始め幕府の場所等未だに謎が多いこと、そして推測では、当時10万人位が暮らしていたのでは…?(現在、大船地域他も含め約17万人)等々、興味深いお話しに、質問も多く、ぜひ第2回目を!…と要望されたところで時間となりました。座学だけではなく、現地見学もぜひお願いしたいと思います。

☆YMCA とつか保育園20周年感謝会から☆

加藤 利榮

横浜YMCA最初の認可保育園として設立され、今年で20周年を迎えたとつか保育園の感謝・報告会が2月1日(土)開かれ、一方で、区主催のシンポジウムと重なったことを承知で、保育園の方に参加しました。「幼児連携型認定こども園 YMCA とつか保育園」が正式名称だそうです。



齋藤信園長によれば、『現在、143人の子どもたちが在園し、これまでの卒園児は492人』とのこと。たまたま、行き掛けに乗ったタクシーの運転手さんに行く先を告げたところ、「ああうちの孫もお世話になった幼稚園です…」と言われました。

10時に始まった感謝会、第1部礼拝では戸塚ルーテル教会清水臣牧師(湘南とつかYMCA運営委員)による奨励・祈祷が厳粛に行われ、引き続き第2部セレモニーでは、関係者によるご挨拶・祝辞・感謝状贈呈などがあり、吉原ワイズからも地域の代表のお一人として、祝辞が述べられました(写真)。

記念撮影の後、第3部茶話会に移り、手近のテーブル席に座を占めて、画像による園の紹介や参会者紹介が手際よく行われました。女性スタッフが次々とコーヒーなどの飲物を注いで周り、会場は穏やかな中にも和気あいあいのムードで満ち溢れておりました。終り近く、園庭で演じられた特製‘すずめ踊り’、園の職員一体となったひと時でした(写真には出ていませんが、園長も笛らしきものをお口に…)。

ご挨拶を交わし、園を後にしました。



☆YMCA だより☆

担当主事 瀬戸 俊孝

～ピンクシャツデーから～

毎年、2月26日は、『ピンクシャツデー』として、いじめのない世界を目指して様々な取り組みをしています。

湘南とつか YMCA でもキッズプログラムだけでなく、成人や近隣へ対外指導に行った時にも説明をして、多くの方に理解をしてもらうよう努めています。

今年は、とつかのYMCAすべての部門で協力をして、館内に流す動画をリーダーたちと作成したり、2月には一か月間毎日ブログやSNSを発信する取り組みをしてきました。神奈川県での活動や、ワイズメンズクラブの皆さんのご協力で開催された「第2回ワイズサッカー大会」など、活動は多岐にわたっています。

私たちYMCAは、社会教育団体として、スポーツや様々な活動を通して「人」を育てています。このような活動は、改めて大切なことだと思いますし、YMCA運動の一端だと思います。

私たち一人ひとりの活動は小さいものですが、YMCA周辺の地域や、ひいては社会全体が豊かになるように、絶えず地道に活動・発信していきます。



—全国ウェルネス役員会から—



—介護予防体操から—

☆今月の歳時記から☆

‘摘草 つみくさ’ と ‘遍路 へんろ’

‘摘草’、春の行楽に、竹べらや籠などを持って野原や堤に出、よもぎ、つくし、のびる、よめな、せり、など食用になる野草、または、たんぽぽ、げんげ、すみれなどの草花を摘むこと。昔は、貴賤を問わず盛んであったと言われる。

都会に住む人には、日曜日などに子供連れで郊外に草摘みに行くのは、格別楽しいものだ。

また曲る那須のけむりや草摘める	青 畝
摘草の人また立ちて歩きけり	素 十
摘草や川面のひかり額に受け	崇 子
摘草や諦めきれぬ夢を持ち	奈 穂

次に‘遍路’、四国遍路と言って、弘法大師の巡錫した寺々をたどり、四国八十八箇所の霊場を巡拝すること、または人。沿道の村民による接待を受け、善根宿（ぜんこんやど）と称する無料宿泊所に泊まる。行程約千二百余キロ、日数約四十日、徒歩によるのが普通。気候の良い三、四月がもっとも盛ん。

田舎道に遍路姿が現われ、初めて四国の春は深まる。

道のべに阿波の遍路の墓あわれ	虚 子
親遍路立きすがられて通りけり	公 羽
どの石も遍路憩ふにふさはしや	年 尾
はきかへて足袋新しき遍路かな	立 子

(乍)



☆3月・4月のこよみ☆

- 3/6(金) BAPY チャリティゴルフ大会・戸塚カントリー
- 3/8(日) 街頭募金・Heart to Heart コンサート
- 3/21(土) 総主事就任式・海岸教会・ホテルモントレー
- 3/24(火) 第2例会・湘南とつかYMCA 205号室・18:30
- 4/4(土) 第1例会・湘南とつかYMCA ホール・18:30
- 4/21(火) 第2例会・湘南とつかYMCA 204号室・18:30

～3・4月会合のご案内～

- ① 今月の例会は以下の様に振り替えます。
- ◎ 第1例会：3/8 街頭募金(午前)・コンサート(午後)
- ◎ 第2例会：3/24・18:30 とつかY204号室
大事な協議があります。
- ② 4月の例会：内容未定

～Happy Birthday～

岡 進さん 3月30日
吉原 訓さん 3月27日

【掲示板】

会 長

◎ 新型コロナウイルスによる会合の中止について

- ① 次期会長・部役員研修会(3/7-8)や湘南・沖縄部の大会(2/22)等、私たちににとって大事な会合がノロウィルスのため、次々と中止になりました。
- ② 2月末時点では、幸いなことにワイズ関係の皆さんによる発症等の連絡は入っておりません。
- ③ 皆さん、予防(◆カゼの症状◆37.5℃以上が4日以上・高齢者は2日程度)には万全の備え・注意を心掛け、ご健康には普段にも増して神経質になりましょう。

◎ Heart to Heart コンサートにご出席を…

- ① 3月8日のコンサートは、3月第1例会の振替えです。
- ② 13:30 開場・14:00 開演です。
- ③ 前回は好評だった箏曲もあります。
- ④ 当日は、午前中に‘街頭募金’も実施します。
- ⑤ ご都合のつく方は、‘募金’の方にもご協力願います。

◎ 金石会友様、お陰様で大いに助かっています…!

金石さま、未使用切手を頂いてからすでに半年が過ぎました。お陰様で大変有効に使わせてもらっております。

『…未使用とは申せ今となつては使いにくい金額のものばかりですので…もしもお使いいただけるものがありましたら…』どころか…。重ね々々、有り難うございます。

(後記)

弥生3月になりましたが、変な病いが蔓延し始めていますね…。でも、わたしたちには‘Change! 2022’があります…。

